



**日本共産党** 党北地区政策委員長  
**のの山けん区政レポート**

http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

**No.1** 2006.9.14

発行 **のの山けん区政**  
 〒115-0042 志茂 4-6-15

ご相談は  
 お気軽に **090-2156-3510**

赤羽、赤羽南、志茂、岩淵町のみなさん、初めまして。私は、日本共産党北地区政策委員長の、のの山けんです。「今の政治のありようは、あまりにも弱者に厳しすぎるものです」「今の政治や行政には腹の立つことばかりで、金のない人は切捨てられる世の中です」——いま、政治への不安や不満が高まっています。国の政治が冷たい時こそ、区政が区民生活の防波堤とならなければなりません。よりよい北区政をと願って、区政レポートを発行するものです。どうぞご愛読ください。

**区政レポート発行にあたって**  
**北地区政策委員長 のの山けん**



参加者  
 田村智子さん

**女性のつどいに220人**

**9人の北区議員団、のの山けん党地区政策委員長があいさつ**



女性のつどいであいさつする、のの山政策委員長

9月9日、滝野川西区民センターで、女性のつどいが開かれ、220人が参加しました（主催は各団体、党女性後援会、党北区議員団などで行う実行委員会）。

元参院議員秘書の田村智子さんは、みずからの生い立ちや入党までのエピソード、国会議員秘書としての活動などを熱く語り、参加者に感動をあたえました。

これをうけて、保育、学童

9人の区議員団に続き、のの山けん北地区政策委員長があいさつ、「私たちがとりくんでいる北区民アンケートの回答は、すでに2千300通を超えました。『子どもを産みたくても生活が苦しくて産めない』など、若い夫婦の悲鳴も届いています。区民の願いにこたえるため全力をあげる決意です」とのべ、会場は大きな拍手に包まれました。

クラブ、医療、介護などさまざまな分野で活動する参加者の女性らが発言、区民のおかれた深刻な実態を生々しく訴えました。



元参院議員秘書の田村智子さんと